



社会福祉法人創和

創和便り

和を創りだす共同体

こころの病を 経験した人も してない人も
ともにたまものを 分かち合い 幸福と尊厳を とり戻そう

創和が動き始めました

理事長 岩崎廣司

新型コロナウイルスの対応でオリンピックが1年延期され想定外の状況が発生して、右往左往している中で令和2年度がスタートしました。当法人にとっては昨年12月の満天工房の開設と合わせて4月から地域相談のかなめとして相談員を増やし満天工房に併設して新たな相談支援体制を開始する新年度になりました。

また、地域活動支援センターつどいは相談事業所と分割して単独運営となり関連部署との連携から運営日が月曜日から金曜日となりました。利用者の皆様には新たな体制に戸惑われることもあるかと思いますが、オープンスペースとしてのご利用と運営のご協力をお願い致します。創和開設して25年になる年に地域に根差す創和をしっかりと前進させていきたいと思ひます。HPもリニューアルして発信していきます。

私たちの理念である「和を創りだす共同体」を目指し各種の事業展開を実施してきましたが、社会制度が変化しており、中長期の視点で地域から必要とされるために何が必要か、支援する地域関係機関と連携して事業を取組んで、いきたいと思ひます。利用者のみなさんから安心して参加できない、ご家族の皆さんから何か安心して任せられない昔はよかったとのご指摘も聞こえています。

現在の支援を取り巻く状況は国のシステムが日々変化している中で、法人の安定した舵取りが必要となっています。また、現場では素晴らしい「理念」「使命」「ビジョン」があってもそれを実現する現場力がないと実現できません、利用者に寄り添い職員が一同一人ひとりこれから現場力を上げて対応していく努力を進めていきますので引き続きご意見、叱咤をお聞かせ願えればと思ひます。

活動報告会を7月18日(土)に健康福祉センターで開催予定していましたが「感染対策の徹底」が必要のため中止いたします。皆様にこれからの

社会福祉法人 創和の事業

- ・就労移行支援・就労継続支援B型事業所
創和ユニット 入間市久保稲荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2963-3927
厨房 TEL 04-2946-7855
- ・就労継続支援B型事業所
満天工房 入間市東町 1-10-3
TEL/FAX 04-2968-7341
- ・地域活動支援センター つどい
入間市豊岡 3-8-5 あたご坂ビル 201
TEL/FAX 04-2964-2117
- ・共同生活援助事業・自立生活援助事業
東町ホーム TEL 04-2965-0370
- ・相談支援事業所 創和
入間市東町 1-10-3
TEL/FAX 04-2946-9563
- ・入間市障害者就労支援センター りぼん
入間市役所 3階 TEL 04-2901-7088
FAX 04-2966-6791
- *
- ・法人本部 入間市久保稲荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2965-9978

法人の方向性と具体的取り進めの報告は安心した状態の下で開催させて頂きたいと思ひますので、その節は是非参加いただければ幸いです。

お知らせ

家族会はコロナ感染防止対策を優先する為、今年は夏の家族会を延期する予定です。安定した社会が戻り次第改めて予定をご案内します。

各施設コロナに対する対応を
以下のようにしております



創和ユニット

創和ユニットでは、一日2回の電話を通して休所中のサポートを継続しました。休所中に体調の不安があった方には、面談をして一緒に考えました。作業については、厨房のお弁当はお休みさせていただきましたが、その他の作業は職員で行いました。換気や消毒に努め、3密にならないよう配慮しています。創和ユニットが発足したばかりの頃、請け負っていた作業の業者が倒産して、作業がなにもなくなってしまった事がありました。当時を振り返り、松井名誉理事長が「人生で色なことが起きる時に、一緒に知恵を集めて乗り切る方法を覚えていくことが私たちの本当の仕事。作業することだけじゃない。」と話していたことが思い出されます。なぜこのことを思い出したのかというところの4月入職された小泉さんの卒論を読んだからです。心配なことは山ほどありますが、みんなで力を合わせて今できることを大切にしていって前へ進んでいきたいと思っております。自粛生活の疲れも出てくるころだと思っておりますが、この感染症と上手く付き合う方法を探しながら乗り切りましょう(*^^*)。

満天工房

- ・メンバーさんのシフトに入っている方々には、毎日二回の電話をさせていただき、体調の確認とご様子をおうかがいしています。
- ・以前から行っていましたが、Instagramで日々の満天での取り組みや職員の様子を伝えています。少しでも皆さんの不安解消になればと考えています。
- ・メンバーさんが準備をしてくださった材料を元に、それまでも作成していたマスクを継続して販売しています。マスクが手元に無く困っている地域の方々に、お届け出来るように商品を用意しています。
- ・ジョンソントウンの作業を縮小して、職員が継続させていただきます。
- ・皆さんが休日を利用して、ご自宅の片付けや断捨離をしていただいたおかげで多くの寄付品を頂いています。メンバーさんがいないので、職員で検品して直ぐに販売しないものは一旦倉庫に運んでいます。
- ・三密に注意して、またメンバーさんと働くことが出来るように、換気と消毒をして過ごしています。

東町ホーム

東町ホームは入所施設として入所メンバーさんとの顔合わせは継続しておりますが、入室前には手洗い、うがい、検温を行っていただき、換気をしている部屋で30分を限度に1人ずつお会いしています。また、全メンバーさんに職員の手作りマスクを2枚ずつ配布しました。これにより、密接場面における会話も避けることで3密を回避できていると考えております。夕食会を始めとした食事提供の中止、職員も1人ずつ出勤体制をとり、職員同士の密にも繋がらないようにしています。

なお、入所施設ということで厚生労働省からアルコール消毒液を2つ頂きました。これを設置し、さらに強化した対応を行えるのではないかと考えております。暇すぎて寂しいと言われることは増えてきており、それに伴う電話も増えてはいますがとにかく今を乗り切るために個々に声掛けをしながら対応しています。

つどい

つどいは皆が集まる場所の為、いち早く時間短縮や閉所となってしまいましたが、メンバーさんの不安の声も多く、不安軽減の為、早くから1日3回の消毒、換気、検温を行って来ました。寂しいとの声もありましたが、つどいが閉所したことで、考えてくれているんだと安心したとの声も多数頂きました。閉所してから電話での交流、マスクが無いメンバーさんに作って届けたりと職員として出来る限り活動しております。

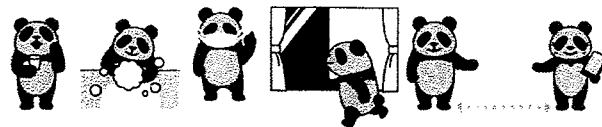
早く平穏の日常に戻り、つどいで皆とお会い出来る事を楽しみにしております。メンバーさんの健康と幸せを願っております。

相談支援事業所 創和

相談者には電話で対応を行いました。緊急等が必要な場合の訪問・来所での相談は検温、マスク着用、アルコール消毒、部屋の換気を行い、時間も短縮して実施してきました。

就労支援センター りぼん

・法人の方針にのっとり、職員3人態勢を1~2人にしており、外出を減らし特に県外は断っています。また、就職に繋がる実習は延期になり、すでに就職している人には会社・本人に電話している状態です。不要・不急の面談は延期し、面談を行う時もビニールシートを使用しています。密にならないように対応しています。



うがい てらい マスク かんき はなれる

新人紹介

これからよろしくお願いします

小泉 綾香

4月から社会福祉法人創和の職員として入りました、小泉綾香です。東京家政大学の教育福祉学科で精神保健福祉について学んでいました。以前実習で創和にお世話になったこともあり、覚えていてくださる方もいてとても嬉しいです。まだ分からないことだらけですが、皆さんに色々教えて貰いながら成長していけたらと思います。よろしくお願いします。

新谷 いずみ

はじめまして、新谷（しんたに）いずみと申します。福岡県出身です。3月まで福岡の社会福祉法人で働いており、4月から大学院に通うために関東に来て、お世話になることになりました。学校との両立の為、月火水の勤務となりますが、みなさまとたくさんお話しさせて頂いて、楽しい時間を共有できましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

杉井 裕子

5月から本部で働かせていただくことになりました杉井裕子です。福祉の仕事は初めてですが、1日も早く仕事を覚えて頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



左から新谷・小泉・杉井

退職した職員紹介

今まで

ありがとうございました。

前回の創和便りから今回までに以下の職員さんが退職されました。

成田さん、立川さん、古澤さんお疲れ様でした。



鬼の鏡

茶々丸

孤独な鬼が少女が持った鏡に病に侵された少年が映り込む。鬼の姿を見られたくないため、狐のお面をかぶり今まで姿を隠して会っていたが、本来の姿を知られないように生きる鬼の少女の涙。少女の好きな梅の花がちりばめられているシーンです。



桜の木の下で

稲森祐加

小さい頃親に連れられて桜の木の下でおむすびを食べてそれが美味しくてそれを想像して描きました。楽しかった思い出です。

創和 後援会 収支報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

2020年度も多くの方々からご協力をいただき、ありがとうございました。
この間に18名(44名)の方々から、後援会会費をいただき、下記のように集計できましたのでご報告いたします。

尚、後援会費とは別に、多くの方々から寄付金をいただき、感謝しております。

皆様のご協力により、創和も大きく育ちました。今後も皆様の期待にお応えできるよう、一層の努力をさせていただきますので、本年度も皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

収入の部

科目	金額	備考
後援会費収入	88,000円	
銀行金利他	0円	
前期繰越金	70,906円	
合計	158,906円	

支出の部

科目	金額	備考
振込み手数料	6,368円	
会費分法人へ寄付	85,000円	
次期繰越金	67,538円	次期募集時の経費として繰り越します。
合計	158,906円	

令和2年5月1日

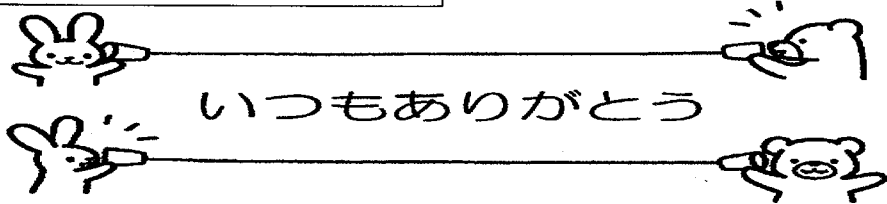
社会福祉法人創和 後援会

事務担当：細井 昌平

編集後記
次回発行は9月を予定しています。
今年はコロナウイルスの關係でいろいろなこと
が先読みできな
いで模索してお
ります。感染防
止と皆さまの健
康を優先して動
いております。
今後とも創和を
宜しく願います。

こんなBOSSはヤダ!

NO.55 今井ひろし



後援会費及び一般寄付のご報告

** 皆様の温かいご協力に感謝いたします 大切に使用させていただきます **

令和元年12月26日～令和2年3月25日

この間に5名の方と企業からの寄付金・後援会費などで、3,049,000円、他に多数の方々から寄付品等のご協力をいただきました。ご協力いただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

* 磯野成子、入口民夫、大澤恵美子、平井弘子、當間久仁子、小平商会 (順不同、敬称略)
— 寄付金を募集しています —

** 寄付金など、常時募集していますので、皆様の温かいご援助をお願いします **

後援会・寄付の振込先口座：ゆうちょ銀行 00160-2-591708
他銀行からの振込：ゆうちょ銀行 ゼロイチキュウ店 当座預金 05917
銀行振込は、埼玉りそな銀行 入間支店 普通口座 4005748
(シャカイフクシホウジンソウワリジチョウイワサキヒロシ)

寄付金は税金控除の対象になりますので、寄付の際は領収書をご請求してください。